

ひのき屋・トラベリングバンド

中学校・高校公演 資料

Hinoki-ya, traveling band



写真 エモトヒデユキ

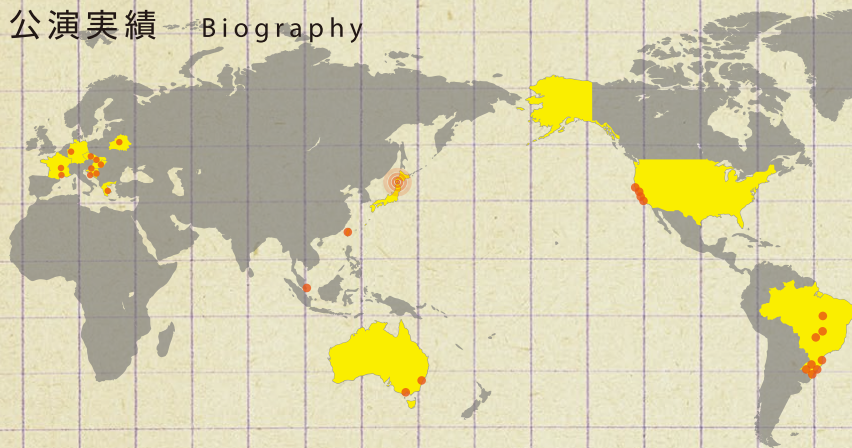
世界を旅する、トラベリングバンド 14の国や地域で公演！

ひのき屋の音楽は、旅人としての心象風景を、篠笛の息づかい、太鼓の振動、そしてギターの音色を中心に表現します。アジアと西洋、過去と未来。時空を自由に行き来するひのき屋。その活動は国内にとどまらず、海外の子供たちにも好評を博してきました。

また、海外公演の経験をもとに地元函館においては2008年に「はこだて国際民俗芸術祭」を企画し、毎夏、海外より多くのアーティストを招致。文化や芸術、人々が交流する街のあり方を探求しています。

公演では、優れた音楽公演の鑑賞と体験活動を通じて、和楽器に対する興味関心を育てると共に世界に数ある異文化に対する理解を深めます。

公演実績 Biography



	ハンガリー	2011年
	スロバキア	2011年
	チェコ	2011年
	クロアチア	2009年・2007年・2002年
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2009年・2007年
	ブラジル	2008年・2006年・2004年
	シンガポール	2008年
	ドイツ	2008年
	フランス	2007年・2005年
	ベラルーシ	2007年
	オーストラリア	2007年
	台湾	2006年・2003年
	ギリシャ	2005年
	アメリカ	2001年



世界を震わせる、音の旅人の物語

出会いから生まれる感動 校内がひとつになる瞬間

ひのき屋の中学校・高校公演の特色は、「みんなで踊ろう!世界のフォークダンス」「たいこ体験」など、生徒たちの感性を刺激する**独自の演目を取り入れている**ことです。リズムに合わせて手をたたいたり、声を出したり、踊ったり。音楽の楽しさをからだ全体で感じることができます。生徒たちとの心あたたまる交流。**「出会い」から生まれた感動**が、ここにあります。



音楽で世界旅行！ 様々な楽器で奏でられる旅の記憶。

こんな感想文をよくいただきます。

「まるで自分も旅をしている気分になった！」

和楽器と洋楽器、馴染み深い楽器から初めて見る楽器、個々の音がひとつに響く、伝統とオリジナルのジャパニーズ・ワールドミュージックで綴られる旅の物語。旅の風景が目の前に広がります。さあ、ひのき屋と一緒に旅に出かけましょう！



惹き込まれる魅力！ だれもが夢中になる、ひのき屋の世界。

一般に中学校・高校における芸術鑑賞では、例えば「本当に生徒が盛り上がるの?」「予算や時間の確保が難しい」といった課題が挙げられます。このような状況においても、ひのき屋は、常に**笑顔の絶えない誰もが夢中になる**芸術鑑賞に挑戦し続けています。(下・写真参照)

制作の面においても、体育館など**演奏をするスペースと通常の電源コンセント**があれば、学校側で特別な器具を用意することなく、公演を実施することができます(原則として、午前中に機材を搬入、リハーサルを行い、10時50分頃から公演。お昼休みの頃には撤収を完了するというスタイルです)。

曲のイメージに合わせた画像や映像を背景に映し出し、豊かな想像力を育む。

中・高生の吹奏楽と伝統楽器による横断的な共演を行ない、音楽の本当の楽しさを伝える。



【ひのき屋】プロフィール 1998年に函館で結成。メンバーはソガ直人、しまだめぐみ、雨宮牧子、ワタナベヒロシ。地域の文化にこだわった音楽活動が認められ、2009年に北海道新聞社第8回「北のみらい奨励賞」を受賞。最近ではスロバキアの都市・トルナバで震災復興支援イベントに出演。伝統を進化させた独自の音楽が特徴です。代表曲は「ブラタナスの樹」「足踏みダンス」ほか。

北海道新聞社 第8回
「北のみらい奨励賞」受賞
ひのき屋・トラベリングバンド

最新情報は、オフィシャル
サイトをご覧ください。 www.hinokiya.com

ひのき屋に関する
「つぶやき」は #hinokiya
しまだめぐみ @Meg_shima
ワタナベヒロシ @hiroshi75nabe